

- 2016 年度研究業績

人類学・解剖学 Lab

○学術論文

- Hagiwara Y, Nara T. Morphological Features of the Fibula in Jomon Hunter-Gatherers from the Shell Mounds of the Pacific Coastal Area. American Journal of Physical Anthropology
- 奈良貴史. 人類進化の負の遺産. バイオメカニズム 23
- 奈良貴史, 佐伯史子, 萩原康雄, 澤田純明. 日本の古人骨に関する文献（2001～2005）. Anthropological Science (Japanese series)
- 奈良貴史, 佐伯史子, 萩原康雄, 澤田純明. 日本の古人骨に関する文献（2006～20015）. Anthropological Science (Japanese series)
- 鈴木了. 大胸筋下部筋束の層序異常の 2 例. 形態科学
- 鈴木了. ヒト耳小骨実寸大模型の作成と活用 -その手法と医療系大学教育における必要性 - 形態科学
- 佐伯史子, 安達登, 米田穣, 鈴木敏彦, 澤田純明, 角田恒雄, 増山琴香, 尾崎大真, 大森貴之, 萩原康雄, 奈良貴史. 大船渡市野々前貝塚縄文時代人骨の形態人類学的および理化学的分析. Anthropological Science (Japanese series)

○学会発表

- 澤田純明, 江田真毅, 佐藤孝雄, 澤浦亮平, 高橋遼平, 橋泉岳二, 服部太一, 本郷一美, 山田英佑, 米田穣. ベトナム先史時代の家畜利用に関する新知見. 第 4 回日本動物考古学会
- 澤田純明, 奈良貴史. 縄文時代人およびネアンデルタール人幼小児の骨形態計測的検討. 第 36 回日本骨形態計測学会
- 澤田純明, 大西凜, 吉永亜紀子, 増田隆一, 佐藤孝雄. オホーツク文化集団におけるイヌの飼育・利用. 第 70 回日本人類学会大会
- 鈴木了, 相澤幸夫, 影山幾男. 頸部上腕領域に神経分節異常と多数の変異が出現した一例. 第 121 回日本解剖学会総会・全国学術集会
- 佐伯史子, 安達登, 米田穣, 鈴木敏彦, 澤田純明, 角田恒雄, 増山琴香, 尾崎大真, 大森貴之, 萩原康雄, 奈良貴史. 大船渡市野々前貝塚縄文時代人骨の形態人類学的および理化学的分析. 第 70 回日本人類学会大会
- 萩原康雄, 奈良貴史. 新潟県津南町葦ヶ崎西平遺跡出土の鍋被り人骨. 第 70 回日本人類学会大会
- 萩原康雄, 奈良貴史, 鈴木隆雄. 重篤な溶触性多発性関節炎を呈した近世人骨. 第 70 回日本人類学会大会
- 萩原康雄, 奈良貴史. 日本列島諸集団における下腿部長骨骨幹部の形態学的検討. 第 51 回日本理学療法学会
- 村田知也, 佐伯史子, 澤田純明, 奈良貴史. 愛媛県久万高原町から出土した江戸時代人骨. 第 121 回日本解剖学会総会・全国学術集会

○書籍・総説・解説

- 佐伯史子, 波田野悠夏, 澤田純明, 鈴木敏彦, 萩原康雄, 奈良貴史. 長谷小路周辺遺跡出土 一古墳

時代人骨—長谷小路周辺遺跡発掘調査報告書

- ・萩原康雄, 澤田純明, 佐伯史子, 奈良貴史. 長谷小路周辺遺跡出土人骨—中世人骨編一. 長谷小路周辺遺跡発掘調査報告書
- ・萩原康雄, 鈴木敏彦, 奈良貴史. 田小屋野貝塚出土人骨の形質人類学的分析 田小屋野貝塚 総括報告書
- ・澤田純明, 奈良貴史. 城の山古墳出土骨片の組織形態学的検討結果. 城の山古墳（4次～9次調査）
- ・澤田純明. 館崎遺跡出土焼成骨角器の非破壊的組織形態観察に基づく素材同定(序報). 福島町 館崎遺跡』(第4分冊 骨角器・分析・総括編)
- ・澤田純明. 館崎遺跡出土縄文人骨の人類学的所見 福島町 館崎遺跡』(第4分冊 骨角器・分析・総括編)
- ・澤田純明. 入の沢遺跡出土焼骨の肉眼形態学的および骨組織形態学的分析結果. 入の沢遺跡

○講演・シンポジウムなど

- ・奈良貴史. 第4回新潟医療福祉大学夏季骨学セミナー 講師 (講義名: 骨盤の性差, 骨考古学) 新潟医療福祉大学(新潟)
- ・澤田純明. 第70回日本人類学会大会公開シンポジウム 「骨が語る歴史」 招待講演 (演題: 骨のミクロ構造からわかること) 新潟市民プラザ(新潟)
- ・澤田純明. 第4回新潟医療福祉大学夏季骨学セミナー 講師 (講義名: 脊柱と胸郭, 上肢の骨) 新潟医療福祉大学(新潟)
- ・萩原康雄. 第4回新潟医療福祉大学夏季骨学セミナー 講師 (講義名: 下肢の骨) 新潟医療福祉大学(新潟)

○科研費・外部資金

- ・奈良貴史. 基盤研究(C). 東日本大震災がもたらした縄文時代人骨
- ・澤田純明. 基盤研究(B). 東南アジア大陸部における家畜化プロセスの総合的解明
- ・澤田純明. 挑戦的萌芽研究. 北海道の石灰岩地帯で更新世人類化石を探索する
- ・佐伯史子. 研究活動スタート支援. 変形性関節症から読み解く縄文時代人の生活誌